

茅葺き技術保存伝承活動事業 茅場研修の報告

三之蔵神社神楽殿の茅屋根葺き替えが完了してから4ヶ月。すっかり美しくなった神楽殿は、春の例大祭で実際にお神楽が奉納されるのを待ちわびていることでしょう。

私たちが毎日見上げる茅ヶ岳では、その名が示すように、かつては良質の「茅」が採れたそうです。しかし現在、茅は採れなくなってしまったので、神楽殿の葺き替え時には、忍野村で採れた茅を使用しました。今回の茅葺き技術保存伝承事業の中で、ボランティアの皆さんはその茅を選別し、葺き替える作業を実際にやってみたのですが、では、その茅はどのように刈り取られ・保管されていたのでしょうか？

それを知るために、3月25日（日）に、忍野村北富士演習場内に広がる茅場に、刈り取り研修に行ってきました。



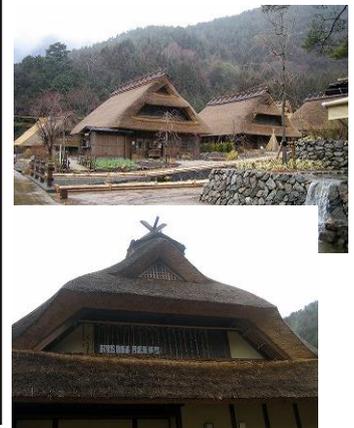
当日は朝から雨。このままでは刈り取り研修は出来ないかもしれない、と皆が思ったのですが、茅場に着いてみるとどうにか雨は小止みに。自衛隊の演習場である北富士演習場内に広がる茅場は、本当に広大。どの方向を見渡しても、茅・茅・茅の景観は圧巻です（写真左）。北富士演習場は、入場許可証を持っている方のみ毎週日曜に入れるそうなのですが、今回、その許可証をお持ちで、茅の刈り取り・販売をご職業にされている天野富士雄さんのご好意で、研修をさせていただきました（写真右）。



まずは、天野さんに刈り取りの方法を教えてください（写真左）。茅は、出来るだけ根元から、引っ張るように刈るのがいいそうです。茅以外の小枝などが混ざらないように気を付け、端を揃えて積んでいきます。長さの決まっている紐がちょうど2周する量になったら束にします。皆さん、茅を刈るのは初めてだけど、稲刈りなどで鍛えた刈り取り技術で、なかなか上手に出来ているかな？稲と違ってかなり堅いので、悪戦苦闘している方も。全員で刈り取って、約30分後にはこのくらい開けました（写真右）。

1束分を刈り取るのも重労働ですが、天野さんは毎回午前中だけで50束刈り取るそうです。

天野さんに、茅束を保管する倉庫を見せていただいた後は、河口湖町の「西湖いやしの里根場」に移動（写真上）。根場（ねんば）は、昭和41年の台風26号の集中豪雨による土石流で、飲み込まれてしまった茅葺き家屋集落。多くの人命とともに30余戸のうち、わずか4戸を残して消失したそうです。その根場集落を、同じ場所に復元したのが「西湖いやしの里根場」です。最終的に23棟が復元される予定で、現在も整備中なので、行くと建設・茅葺き風景が見られることも。この屋根の形（写真下）は「甲造り（かぶとづくり）」と言い、明野周辺ではあまり見られませんが、県内ではさほど珍しくなく、主に郡内地方を中心に分布しています。その屋根型は、養蚕時の作業スペース拡大・採光・換気など、生業と深く関わって発展してきたと考えられています。



民家、特に草葺屋根の家は、資材にその土地で多く採れるものが使われ、生活の影響を色濃く受けて発展してきました。つまり、民家を見れば、その土地のかつての姿を知ることが出来ます。そのような視点で、町歩きをしてみるのも楽しいかもしれませんね。

平成18年度おかげらチャレンジ教室 ついにやってきました、発表会!!

3月24日(土)、おかげらチャレンジ教室の発表会が行われました。いよいよ昨年からの練習の成果を披露です。埋蔵文化財センターには、これまでお神楽を教えていただいた先生方や保護者の方々、地域の方など、たくさんのお客様においでいただきました。



子ども達はそれぞれ綺羅を身に付け、組になって神楽を舞いました。四方の舞から剣を持って舞う二人剣の舞、そして一番のベテランのお兄さんは、今年度新たに習得した、猿田彦命の舞を舞いました。



3月に入ってからは毎週のように練習を重ねてきた子ども達、舞はもうすっかり身に付けることが出来ましたが、大勢の観客に見守られる中での発表は、それでもやっぱり緊張したようです。でも、休憩時間の白玉汁粉作りの時には、元気っぱいのいつもの笑顔! お客様にもお汁粉や抹茶を楽しんでいただきました。



無事に発表を終えたチャレンジ教室の子ども達。4月の各日曜日には、それぞれの地区の春の例大祭で、神楽を奉納します。お近くにお住まいの方・ご興味のある方はぜひ、子ども達の晴れ姿を見におこし下さい。

明野町 子ども神楽奉納 春の例大祭日程

- | | |
|----------|----------------------------|
| 4月1日(日) | 白山神社 (上神取) |
| 4月8日(日) | 宇波刀神社 (北組)
諏訪大神社 (浅尾新田) |
| 4月15日(日) | 三之蔵神社 (三之蔵) |

新☆かやぶん子どもクラブ =ドキドキ! まいぶんシリーズ= 4月のスペシャルイベント!

● カンタン♪ 楽しいお茶とお菓子作り

美味しいお菓子を作って食べながら、お抹茶を体験してみよう!

日にち: 4月21日(土) 10:00~12:00

対象: 小学校1年生~中学校3年生

(※小学校1~3年生は保護者同伴)

保護者の方もご参加いただけます!

親子で春のお茶会を体験してみよう

お申し込みは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

TEL: 0551-25-2019

=会員募集=

~茅ヶ岳歴史文化研究所の活動に

あなたの力をかしてください~

こんなことをやってみたい!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
 - 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
 - イベントを通じてさまざまな人と交流したい
- 茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

入会金 1,000円

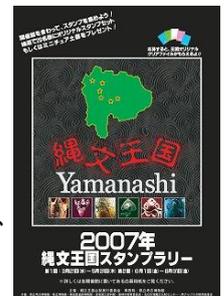
年会費 5,000円

=イベント=

縄文王国山梨、今年も開催 スタンプを集めよう!

県内の各開催館をまわってそれぞれのスタンプを集めると、ミニチュア土器などオリジナルグッズが抽選で当たります!

※詳しい内容はかやぶんまでお問い合わせ下さい。



=編集後記=

次第に暖くなる陽気の中、明野町内の桜のつぼみも次第に色づいてきました。子ども達が神楽を奉納する頃には、舞と共に咲き誇った桜の花が見られることでしょう。いまからとても楽しみです。

今月のかやぶんかわら版は、お神楽チャレンジ教室の発表会と、茅場研修の記事を記載するため3月26日に発行いたしました。

かやぶんかわら版 第24号

平成19年3月26日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所

〒407-0204 北杜市明野町上手8310

明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019

ホームページ <http://www.kaya-net.jp>